

定期報告書添付書類

農場名: 埼玉牧場

記入例(豚)

項目	内容			
1 農場平面図	別紙のとおり			
2 必要のない者を衛生管理区域に立ち入らせないようにするとともに、衛生管理区域に立ち上つた者が飼養する家畜に接触する機会を最小限とするために講じた措置	立て看板・門扉・バリケード・カラーコーン・ロープ プランター等・石灰帯・その他()			
3 衛生管理区域・畜舎等の出入口付近に設置した消毒設備の種類	衛生管理区域: 動力噴霧器(手動含)・消毒ゲート・石灰散布・踏込み消毒槽・その他()			
	畜舎等: 踏込み消毒槽・消毒用マット・その他()			
4 畜舎ごとの家畜の飼養密度	(1) 畜舎名(ステージ)		(2) 飼養密度: 飼養形態	
	肥育舎	(肥育)	1.2 m ² /頭(羽)	群飼(豚房等)
	子豚舎	(子豚)	1.4 m ² /頭(羽)	群飼(豚房等)
	分娩舎	(繁殖)	1.5 m ² /頭(羽)	単飼(豚房等)
	ストール舎	(繁殖)	1.3 m ² /頭(羽)	単飼(ストール)
	()	m ² /頭(羽):		
	()	m ² /頭(羽):		
5 埋却用地の確保の状況	(1) 埋却用地の所在地(自己保有の場合○を記入)	(2) 面積	(3) 利用状況	(4) 農場からの距離
	さいたま市○○123-45(○)	520 m ²	田・畑・山林・()	0.3 km
	()	m ²	田・畑・山林・()	km
	()	m ²	田・畑・山林・()	km
	()	m ²	田・畑・山林・()	km
	(5) 埋却用地が自己の所有地でない場合 所有者の氏名又は名称 _____ 当該土地の利用に関する契約の内容 []			
	(6) 近隣住民、関係者への埋却の実施に関する説明 有・無			
	(7) 説明に対する当該関係者の承諾 有・無			
(8) その他埋却の的確かつ迅速な実施のため参考となるべき事項 []				
6 焼却・化製のための準備措置	準備措置を講じて いる ・ いない			
	講じている場合は、以下(1)~(4)に記入			
	(1) 焼却施設・化製場の名称・所在地			
	(2) 農場から焼却施設・化製場までの距離			km
	(3) 焼却施設・化製場の近隣住民その他の関係者への焼却・化製の実施に関する説明の有無			有・無
(4) 説明に対する当該関係者の承諾の有無			有・無	
7 埋却用地・焼却施設・化製場を確保していない場合は、これらを確保するための取組の状況	(1) 土地の購入について		検討中・調査中・交渉中・購入済	
	(2) 土地の賃貸契約について		検討中・調査中・交渉中・契約済	
	(3) 焼却施設について		検討中・調査中・交渉中・契約済	
	(4) 化製場について		検討中・調査中・交渉中・契約済	
以下 大規模農家のみ記載				
⑧ 担当の獣医師の氏名・所属又は担当の診療施設の名称	獣医師氏名: 所属等:			
⑨ 従業員が農林水産大臣の定める一定の症状を確認した場合に家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定したもの				